

第6回超高速フォトニクスシンポジウム

主催：東北大学電気通信研究所、早稲田大学、産業技術総合研究所、情報通信研究機構
後援：電子情報通信学会超高速光エレクトロニクス研究会

超高速光技術は情報通信の高度化・省エネルギーや光計測・標準システムの高精度化などの分野でますますその重要性を増しています。本シンポジウムでは、光通信、計測、信号処理から光源、デバイス、物性に至る最新の成果を第一線でご活躍の方々にご講演頂き、超高速フォトニクスの技術動向と今後の展望について紹介します。

日時 2014年11月6日(木) 10:00-17:50

会場 東北大学電気通信研究所 ナノ・スピン総合研究棟 4階カンファレンスルーム

(仙台市青葉区片平 2-1-1 <http://www.riec.tohoku.ac.jp/access/index-j.shtml>)

プログラム

10:00-10:05	開会挨拶	中沢正隆(東北大学)
10:05-10:55	(基調講演)「サブ 10 fs 可視・紫外・深紫外レーザーの開発と新奇フォトニクス材料の超高速応答の研究」	小林孝嘉(電気通信大学)
10:55-11:45	(基調講演)「100G 級フォトニックネットワークの最新動向と今後の展開」	富澤将人(NTT)
11:45-13:00	昼休み	
13:00-13:30	(招待講演)「極低消費エネルギー情報処理に向けた集積ナノフォトニクス技術の進展」	納富雅也(NTT)
13:30-14:00	(招待講演)「1550 nm 帯量子ドット半導体光増幅器の高速応答特性」	宇高勝之(早稲田大学)・松本敦(NICT)
14:00-14:30	(招待講演)「デジタルコヒーレント通信向けモノリシックシリコン偏波多重・多値位相変調器」	小川憲介(フジクラ)
14:30-15:00	(招待講演)「シリコンフォトニクスによる光スイッチ技術開発」	鈴木恵治郎(AIST)
15:00-15:15	休憩	
15:15-15:45	(招待講演)「光トランスポート SDN の研究動向」	釣谷剛宏(KDDI 研究所)
15:45-16:15	(招待講演)「軌道角運動量モードの光通信への適用」	淡路祥成(NICT)
16:15-16:45	(招待講演)「ナイキストパルスレーザー」	中沢正隆(東北大学)
16:45-17:15	(招待講演)「超高速フーリエ光学が拓くイメージング応用」	神成文彦(慶應義塾大学)
17:15-17:45	(招待講演)「レーザー・マイクロテクスチャ技術の展開」	相澤龍彦(芝浦工業大学)
17:45-17:50	閉会挨拶	松島裕一(早稲田大学)

※シンポジウム終了後、懇親会を開催致します(参加費:3000円)。

※11月5日(水)に同会場で電子情報通信学会マイクロ波フォトニクス(MWP)研究会(<http://www.ieice.org/~mwp/>)が開催されます。併せてのご参加をお願い致します。

講演参加費 無料

参加申込・問合せ先

東北大学電気通信研究所 廣岡 俊彦 (Tel. 022-217-5525 E-mail: hirooka@riec.tohoku.ac.jp)